

(事業所職員向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表:令和3年 2月15日

事業所名:吉野学園 ぱぷりか

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		1	4	・活動内容の工夫や活動中の利用者の座席、職員配置等に配慮しています。
	2 職員の配置数は適切であるか	5			・配置数は適切です。・児発管が男性職員となったことで、同性支援ができ、排泄や着替え他での支援がより良好になってきたと思っています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	4	・段差等に配慮しながら、日々の活動や支援を行なっています。 ・玄関に長椅子を設置し、靴の着脱時の対応に活かしています。
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			・業務等で職員に気づくことがあれば、すぐに提案してもらうようにしています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			・利用の希望や支援の内容、活動等の希望についてアンケートを取りながら、希望に沿うような利用となるように工夫しています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			・ホームページにて公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	1	・第三者評価は受けていません。 ・避難訓練においては、消防署の立ち合いにより、事業所の理解につなげています。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	2	1	・担当者会で利用者やご家族支援のことや、活動の振り返り等により支援の充実につなげています。 ・全体職員会で内部研修等を実施している。外部研修はコロナの関係から実施できていません。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			・職員間で話し合いながら、プログラムの内容等を計画しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			・職員間で各利用者に応じた支援ができていくようにしながら、また難しくならないように工夫をしています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			・支援時間の違いや季節的な疲れや体調面を考慮しながら、ここに応じた支援を行なうようにしています。保護者からの聞き取り(体調や食欲、睡眠時間他)も行ないながら支援を行なうようにしています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			・状態像や嗜好他等を考慮しながら、活動提供を行なっています。
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			・当日の利用者についての確認や活動の確認等は毎日行っています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			・退勤時間の違いがある事、利用者が利用していること等から、支援終了時の打合せはできていませんが、引継ぎ帳を活用したり、直接話したりといった対応を行ないながら、情報共有に努めています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			・支援記録はしっかりと行なうことを徹底しています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			・利用者の状態やご家族からのお話等に応じて、また相談支援事業所にも確認を行なったりしながら検討や見直しを行なっています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携 関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			・基本的には、児童発達管理責任者が関わります。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			・学校お迎え時に情報交換と共有を図っています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5		・新規利用児の状態等についての情報を頂いたりしています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5		・必要に応じて、情報提供を行いません。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			5	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・課題となる事の共通理解と、利用時の状況等でできていること、関心を示していること等もしっかり伝えていきます。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	4		
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			・極力わかりやすいように伝えるようにしています。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・丁寧に対応する事を大切にしています。その場で適切な助言ができない場合には、他職員と話し合いを持ちお伝えさせていただくようにしています。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5		・開催する予定でしたが、新型コロナ対応のため実施できていません。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・苦情受付を行ない、委員会等への報告と迅速な対応を行なうようにしています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・毎月放デイの広報誌を発行していますので、その中で活動中の表情や内容等について、写真や文書で報告しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	5			・注意しながら対応しています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・利用者のみなさんには、分かりやすい言葉や視覚を通して伝えていくようにしています。
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	・行事等へのお招きは行なっていません。 ・近隣散歩時等、会う機会があった時には、みんなで明るく元気に挨拶をすることを大切にしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		1	・職員には周知していますが、マニュアルをもっと保護者の目につく所等に設置するようにしたいと思います。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・避難訓練は定期的実施しています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			・人権ハンドブックを利用した人権研修や自己チェックを実施しながら、人権擁護等についての意識を高めていくようにしています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4		・現在、身体拘束を必要とするケースはありませんが、必要性があった場合には、説明と計画記載をしっかりと行なっています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		・ご家族からの情報提供を基に、対象者の把握に努め、指示書に基づく支援を行なっています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2		・ヒヤリハット報告書を回覧し、情報共有に努めています。再発防止についての取り組みも事業所や法人全体で行なっています。